

〒929-2378 輪島市三井町小泉上野2番地 ☎(0786)26-1661  
 特別養護老人ホーム,短期入所センター,デイサービスセンター,訪問介護センター,居宅介護支援事務所,在宅介護支援センター,配食サービス,輪島市介護予防・日常生活支援総合事業通所介護相当サービス,訪問介護相当サービス,輪島市介護予防・日常生活支援総合事業通所型サービスC

〒928-0062 輪島市堀町9字25番地 ☎(0768)23-4165  
 認知症対応型通所介護,輪島市介護予防・日常生活支援総合事業通所型サービスA,訪問入浴介護センター,在宅介護支援センター,居宅介護支援事務所  
 しせつの窓口(輪島市宅田町),地域支援事業

## 平成29年度 事業報告について

■□■ 法人関係 ■□■

### ■基本的事項

#### 『尊厳』『共生』『向上』

■『尊厳』では、第7期改修工事として、昭和61年開設の特別養護老人ホームの居室(9ヶ所)の改修を行いました。また、自立支援介護の取り組みも継続的に行い、トイレでの排せつや歩行できるような支援、普通食が摂取できるように取り組みました。また、適切な看取りケアに取り組めるように偲びのカンファレンスを通して看取りケアの充実に取り組みました。平成28年8月に開設した認知症対応型通所介護事業も軌道にのり、地域住民として社会と交流できる認知症ケアを提供しました。

■『共生』では、三井地区、鳳至地区の高齢者に対して訪問や無料相談、ショッピングセンター内における『しせつの窓口』で一般市民を対象とした無料相談を行い、平成29年度より新たに薬剤師も相談に加わりました。また、6月から認知症の方やその家族が、地域の人や専門家と相互に情報を共有し、お互いを理解し合う場として堀町でグリーンカフェ(認知症カフェ)を月2回実施、12月からは三井町でグリーンカフェ(認知症カフェ)を月1回実施することを始めました。認知症の理解を深めるため今後も取り組んでいきます。そして、3月には輪島市社会福祉協議会が事務局となり輪島市内の社会福祉法人が連携し、協働で出前講座を実施しました。地域貢献事業の一環として今後輪島市内の社会福祉法人で検討を重ねながら公益的な取組に取り組んでいきます。

■『向上』では、4月から訪問入浴介護センターの事務所を堀町に移転し、サービス提供の効率化と車輻での移動時間の短縮を図りました。同じくサービスの効率化を図るため、三井町で行われていた元気デイを介護予防・日常生活支援総合事業通所型サービスAとして、あての木園ふげしデイサービスセンター(堀町)1ヶ所で実施し、専従職員を配置し専門的な介護予防に取り組みました。また、介護予防・日常生活支援総合事業通所型サービスCについてはあての木園デイサービスセンター(三井町)で実施しました。その他介護機器の導入として腰支援型の介護ロボットを3月から5台導入しました。

■『人材確保』として、高校新卒者1名、随時採用で介護福祉士3名、無資格者1名、臨時職員3名、定年後継続雇用職員1名の合計9名採用できました。退職者は職員1名、継続雇用職員1名(介護福祉士,社会福祉士,介護支援専門員,認知症管理者研修修了)、臨時職員4名(介護福祉士1名含む)、定年退職者2名の合計8名でした。

■『労務管理』として、9月より適切な職員の勤務時間を管理するためICカードによる労働時間の管理、一般事業主行動計画の見直しを図り、ワークライフバランスに組みました。

■『自然災害対策』として1月からの寒波、大雪から、業者に頼らない除雪作業を実施するために除雪機の購入、高齢者の孤立感の解消を図ることや外出支援のために可能な限り事業継続に取り組みました。断水による水の確保のため、行政との連携や報告のあり方についても検討でき記録することもできました。起こりうる自然災害に対して適切な対応を図るため非常災害対応訓練を月1回開催しました。

### ■理事会・評議員会の開催状況

#### 【理事会】

第1回	理事会	平成29年	5月26日(月曜日)	(理事総数9名中、9名出席)(監事総数2名中、2名出席)
第2回	理事会	平成29年	6月23日(金曜日)	(理事総数8名中、8名出席)(監事総数2名中、2名出席)
第3回	理事会	平成29年	9月28日(木曜日)	(理事総数8名中、6名出席)(監事総数2名中、1名出席)
第4回	理事会	平成29年	12月26日(火曜日)	(理事総数8名中、7名出席)(監事総数2名中、2名出席)
第5回	理事会	平成30年	3月20日(火曜日)	(理事総数8名中、6名出席)(監事総数2名中、2名出席)

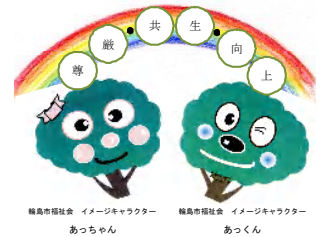
#### 【評議員会】

定時評議員会 平成29年 6月15日(木曜日)(評議員総数10名中、9名出席)

第2回 評議員会 平成30年 3月28日(水曜日)(評議員総数10名中、7名出席)

■法人監査：平成28年度 決算監査 平成29年5月24日

■財務運営：独立行政法人福祉医療機構より借入の、施設整備資金平成29年度償還元利金11,200,000円



は、県の補助金及び介護報酬収入等を充当して予定どおり償還しました。

■特別養護老人ホーム利用者の推移

平成29年度中の延べ利用者数は35,791人、一日平均98.05人でした。

年度	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29
特別養護老人ホーム	35,206	35,118	35,853	35,435	35,781	35,543	35,791

■必要な方に入所してもらうための取り組み

石川県指定介護老人福祉施設入所指針に基づいて入所を判定しています。また、必要時に特例入所への対応も行いました。毎月の入居判定委員会は第三者委員に参加してもらっています。要介護度の高い方(要介護度4、又は5)ほど入所しやすく、また、入所申込から1ヶ月未満で入所する割合が約32%、3ヶ月以内になると約62%となり、入居待機期間も短くなっています。

年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	合計	%
要介護1	0	0	0	2	0	0	0	2	0.897
要介護2	0	1	0	1	1	0	2	5	2.242
要介護3	6	6	1	1	1	1	0	16	7.175
要介護4	20	13	4	9	14	22	18	100	44.843
要介護5	10	14	12	20	16	12	16	100	44.843
合計	36	34	17	33	32	35	36	223	100.000

入所申込から入所までの期間

								合計	%
1ヶ月未満	14	10	3	8	12	15	10	72	32.287
1ヶ月以上～3ヶ月未満	12	17	5	4	7	10	14	69	30.942
3ヶ月以上～6ヶ月未満	6	6	4	10	3	6	9	44	19.731
6ヶ月以上～1年未満	3	0	5	8	4	2	3	25	11.211
1年以上	1	1	0	3	6	2	0	13	5.829

■自立支援介護の取り組み

介護力向上講習会フォローアップ講習会に介護職員、生活相談員、栄養士、歯科衛生士を派遣し水分ケア(1日に1,500mlの水分摂取)、排せつケア(座位排便に取り組む)、運動(歩行)、食事(普通食が食べられるように)ケアに取り組みました。平成25年度より取り組んでいる自立支援介護の実践を一日平均入居者数の推移からその効果を報告します。(※平均97人以上に網かけをしております)

平成25年度から食事、水分、運動の大切さを再認識し入居者の健康維持に取り組んできました。その結果入居者の入院が減り、身体機能の維持向上が図られ要介護度が軽くなる方もでてきました。

取り組み前

※平成25年 介護力向上の取り組み開始

区分	H22	平均	H23	平均	H24	平均	H25	平均	H26	平均	H27	平均	H28	平均	H29	平均
4月	2,933	97.77	2,936	97.87	2,860	95.33	2,937	97.90	2,986	99.53	2,928	97.60	2,891	96.36	2,863	95.43
5月	3,032	97.81	2,991	96.48	2,993	96.55	2,981	96.16	3,003	96.87	3,042	98.13	2,985	96.29	3,001	96.81
6月	2,949	98.30	2,891	96.37	2,910	97.00	2,921	97.37	2,931	97.70	2,945	98.17	2,920	97.33	2,950	98.33
7月	3,029	97.71	2,980	96.13	3,027	97.65	3,019	97.39	3,006	96.97	3,059	98.68	3,033	97.83	3,051	98.42
8月	3,023	97.52	2,933	94.61	3,033	97.84	3,044	98.19	3,047	98.29	3,056	98.58	2,812	90.7	3,064	98.84
9月	2,904	96.80	2,942	98.07	2,843	94.77	2,985	99.50	2,962	98.73	2,941	98.03	2,951	98.36	2,919	97.30
10月	2,962	95.55	3,063	98.81	2,935	94.68	3,076	99.23	3,008	97.03	3,036	97.94	3,067	98.93	3,012	97.16
11月	2,791	93.03	2,923	97.43	2,893	96.43	2,988	99.60	2,849	94.97	2,898	96.60	2,946	98.2	2,958	98.60
12月	2,999	96.74	2,975	95.97	2,978	96.06	3,058	98.65	2,985	96.29	3,040	98.06	3,078	99.29	3,066	98.90
1月	2,956	95.35	2,908	93.81	3,031	97.77	3,024	97.55	2,983	96.23	3,042	98.13	3,050	98.38	3,033	97.84
2月	2,699	96.39	2,718	93.72	2,715	96.96	2,748	98.14	2,731	97.54	2,792	96.28	2,776	99.14	2,786	99.50
3月	3,019	97.39	2,946	95.03	2,900	93.55	3,072	99.10	2,944	94.97	3,002	96.84	3,034	97.87	3,088	99.61
合計	35,296	96.70	35,206	96.19	35,118	96.21	35,853	98.23	35,435	97.08	35,781	97.76	35,543	97.38	35,791	98.06
年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29								
要介護1	4.6%	2.7%	2.3%	3.1%	3.5%	3.32%	3.84%	2.76%								
要介護2	5.2%	4.7%	3.6%	5.6%	5.7%	5.53%	6.15%	7.62%								
要介護3	17.5%	10.6%	10.4%	8.2%	9.1%	14.38%	15.68%	20.22%								
要介護4	25.2%	31.1%	34.4%	31.7%	30.4%	26.13%	32.83%	38.57%								
要介護5	47.5%	50.9%	49.3%	51.4%	51.2%	50.63%	41.50%	30.83%								
平均介護度	4.1	4.2	4.3	4.2	4.2	4.2	4.0	3.9								

■利用者の日常生活状況

〔平成30(2018)年3月31日現在〕

移動動作、食事動作、排泄動作、整容動作、車いす使用に関しては、一部介助の方が増えた傾向が見られます。逆に入浴、着脱衣については全部介助の方が増えてきております。

区分 (単位：人)	移 動			食 事			排 泄			入 浴			着 脱 衣		
	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助
平成29年現在実数	13	36	51	37	42	10	7	40	53	0	22	78	4	24	72
平成28年現在実数	23	20	54	39	36	22	8	41	48	0	20	77	4	20	73
平成27年現在実数	19	11	65	50	12	33	14	26	55	1	34	60	4	33	58
平成26年度末実数	24	9	61	49	14	31	12	30	52	1	35	58	4	42	48
区分 (単位：人)	整容			意思疎通			寝返り			車いす使用					
	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助			
平成29年現在実数	8	49	43	31	40	29	28	22	50	4	21	27			
平成28年現在実数	4	34	59	33	38	26	36	13	48	16	17	50			
平成27年現在実数	2	42	51	26	32	37	30	19	46	16	14	52			
平成26年度末実数	1	42	51	20	40	34	43	15	36	15	10	55			

(注) 日常生活状況の区分は次の内容により区分しております。

	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助
移 動	時間がかかっても介助なしに一人で歩く	手を貸してもらおうなど一部介助を要する	全面的に介助を要する
食 事	やや時間がかかっても介助なしに食事する	おかずを刻んでもらうなどの一部介助を要する	全面的に介助を要する
排 泄	やや時間がかかっても介助なしに一人で行える	便器に座ってもらおうなど一部介助を要する	全面的に介助を要する
入 浴	やや時間がかかっても介助なしに一人で行える	体を洗ってもらおうなど一部介助を要する	全面的に介助を要する
着 脱 衣	やや時間がかかっても介助なしに一人で行える	袖を通してもらうなど一部介助を要する	全面的に介助を要する
整 容	やや時間がかかっても介助なしに一人で行える	タオルで顔を拭いてもらうなど一部介助を要する	全面的に介助を要する
意思疎通	完全に通じる	ある程度通じる	ほとんど通じない
寝 返 り	自分で寝返りできる	少し手を貸せば寝返りができる	自分で全くできないので全て介助を要する
車いす使用	自分で乗り降りができ移動のための操作もできる	乗り降りを介助してもらい移動のための操作は自分でできる	全て介助してもらえれば車いすを使用できる

■退所された方の状況について

要介護4又は5の方が退所するケースが多くなる傾向にあります。また、退所する理由として最も多いのが死亡です。次に長期入院のため退所される方、他の施設に入所する方もいます。自宅に帰られた方も1名います。死亡にて退所された方の場所としては、病院又は当施設が多くなっています。

区分	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29
退所された方の要介護区分	要介護1	1	0	0	0	1	1	2
	要介護2	0	0	0	0	2	2	1
	要介護3	0	3	3	0	2	2	2
	要介護4	7	11	11	6	8	7	12
	要介護5	11	21	20	12	21	19	19
	合計	19	35	34	18	34	31	34
退所された理由	死亡	18	32	28	15	30	24	30
	長期入院	1	3	5	3	2	6	4
	他施設に入所	0	0	1	0	2	0	2
	在宅復帰	0	0	0	0	0	1	0
	合計	19	35	34	18	34	31	34
病 院	8	13	8	1	4	3	2	3

	当施設	10	18	20	14	26	21	29	27
	その他	0	1	0	0	0	0	0	0
	合計	18	32	28	15	30	24	31	30
看取り介護実績		—	—	—	9	18	13	13	10

■看取りケアの取り組みについて

死亡にて退所された方が30人のうち10人の方に看取りケアが提供できました。看取りケアの充実のため、看取り指針の見直しや偲びのカンファレンスを実施し、積極的に見直しに取り組んでいきます。また、より専門的なサービスの提供ため、平成24年度に歯科衛生士1名を配置、平成25年度に看護師1名を配置、平成26年度に看護師1名を配置、平成28年度に看護師1名を配置、平成29年度に管理栄養士1名を配置しました。

■施設入居者の週間プログラム

以下のプログラムは施設での生活の目安ですので、個別の要望等があれば、個別の対応をしております。

曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
6:00	起床・洗面						
7:00~	食堂へ移動						
7:30	朝食						
	口腔清潔						
9:00	自由時間・休憩等						
10:00	○入浴(臥床式浴槽・座位式浴槽・一人風呂で入浴) ○おやつ ○クラブ活動・レクリエーション ○集団体操 ○自由時間及び休憩 ○個別的な活動						
	食堂へ移動						
12:00~	昼食						
	口腔清潔						
	自由時間 休憩等						
13:30~	回診						
14:00	○入浴(臥床式浴槽・座位式浴槽・一人風呂で入浴) ○おやつ ○クラブ活動・レクリエーション ○集団体操 ○自由時間及び休憩 ○個別的な活動						
16:30~	食堂へ移動						
17:30~	夕食						
	口腔清潔						
	○自由時間及び休憩 ○個別的な活動						
21:00	消灯						
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>■鍼灸マッサージ師によるマッサージ(週1回)</li> <li>■歯科医師及び歯科衛生士による口腔ケア指導(月2~3回)</li> <li>■歯科医師による歯科診療(毎月)</li> <li>■理学療法士によるリハビリ巡回指導(月2回)</li> <li>■行事やボランティアによる催し物 など</li> </ul>						

■施設入居者の状況

〔平成30(2018)年3月31日現在〕

年齢	期間	年齢及び利用期間				利用者数合計			
		6か月未満	6か月~1年未満	1年以上~5年未満	5年以上				
~64歳		0	0	2	0	2			
65~69歳		0	0	1	0	1			
70~79歳		0	4	5	1	10			
80~89歳		7	3	21	12	43			
90歳以上		8	2	21	12	43			
平均年齢(歳)	男性	83.9	女性	88.8	平均入居期間(か月)	男性	33.6	女性	44.7
	合計平均		87.6	合計平均		42.1			



男性最高齢者 100歳 女性最高齢者 104歳

問い合わせ先は

〒929-2378 石川県輪島市三井町小泉上野2番地

特別養護老人ホームあての木園

電話 (0768)26-1661 ファックス(0768)26-1751

メール [atenoki@skyblue.ocn.ne.jp](mailto:atenoki@skyblue.ocn.ne.jp)